

# 「次世代育成支援対策推進法」に関する行動計画

2023年1月1日  
株式会社東京スター銀行

## 【行動計画】

期間 2023年1月～2025年6月末

### 目標1 行動計画期間中の男女育児休業取得率100%維持

<目標達成のための取り組み>

- 定期的な情報発信（ロールモデル紹介・制度紹介等）を行い、育休文化の定着を図る
- 対象者（出産予定の女性行員、配偶者が出産した男性行員）への育休取得に関する個別の意向確認を実施

### 目標2 育児を行う女性労働者への就業継続、キャリア形成支援のサポート強化

<目標達成のための取り組み>

- e-JINZAI<金融専門オンライン講座>の利用促進を行い、育休中や復職前のキャリア形成支援サポートを実施
- 育休復職者への定期的なフォローアップを実施し、就業継続サポートを強化
- グループチャット（Star★WLB Community）の定期メンテナンスを行い、育児を行う行員同士の情報連携強化を図る

### 目標3 不妊治療と仕事を両立しやすい職場風土の醸成

プラチナくるみん「プラス」の取得を目指し、次の条件をいずれも満たすためのアクションを実行する

- 不妊治療のための休暇制度の設置、および不妊治療のために利用することができる年次有給休暇、所定外労働の制限、時差出勤、フレックスタイム制、短時間勤務、テレワークのうちいずれか制度を設置
- 不妊治療と仕事との両立に関する方針を示し、講じている措置の内容とともに社内に周知していること
- 不妊治療と仕事との両立に関する研修その他の不妊治療と仕事との両立に関する労働者の理解を促進するための取り組みを実施していること
- 不妊治療を受ける労働者からの不妊治療と仕事との両立に関する相談に応じる担当者を専任し、社内に周知していること

<目標達成のための取り組み>

- 就業規程の改定（不妊治療休暇制度の新設）
- 定期的な情報発信（ガイドブックの紹介、イントラネットへの情報掲載、リクラブ会員専用サービスの情報案内等）により、行員の不妊治療と仕事との両立に関する理解を深める
- 管理職に対して、不妊治療と仕事との両立に関する理解促進や対応力向上を図る研修の実施
- 不妊治療の相談窓口の新設（提携医療法人との連携、不妊治療ガイドブック作成PJメンバーによる相談会の実施等）